

「年に一度は健診を！」

なぜ健診(血液検査や血圧測定)を受ける必要があるの？

生活に大きな影響を及ぼす脳卒中や心筋梗塞などは、発症するその日までほとんど自覚症状がないといわれます。これらの原因となる「高血圧」「高血糖」「脂質異常」などの動脈硬化を進める危険因子の有無を知り、血管が傷み始めていないかなど、変化の段階を予測するには健診結果が重要なヒントになります。

年に1度は健診を受けてご自分の身体の状態をチェックしましょう。

治療中だから健診を受けなくてもいいんでしょ？と言われますが…

治療と健診は違います。健診は病気と思わないでいる「自覚症状のない生活習慣病」を見つけるために必要です。

昨年の高山市国保特定健診の結果から…(一部を紹介)

高血圧またはLDLコレステロールを治療中の2,934人の方から…116人の糖尿病の方がみつかりました。治療中の方もぜひ健診を受けてください。

今年度の健診の予定は決まりましたか？

ご自分が受けられる健診を確認してみてください。

① 年齢は？ (平成24年3月31日現在)	18～39歳		40～74歳			75歳以上	
② 加入している健康保険は？	(すべての健康保険) 勤め先や学校での健診がある		健診を受ける機会がない	高山市国民健康保険	社会保険、健康保険組合、共済組合等	後期高齢者医療保険	後期高齢者医療保険等
③ 受けられる健診	勤め先や学校での健診	高山市健康診査	高山市国保特定健診	加入している健康保険が行う特定健診等	すこやか健診	すこやか健診	
④ 受診方法	勤め先や学校にお尋ねください。	高山市への申込みが必要です。(市内公民館等での集団健診)	高山市から対象となる方全員に受診券等をお送りしています。(市内公民館等での集団健診)	勤め先や加入している健康保険組合等にお尋ねください。	高山市から対象となる方全員に受診券等をお送りしています。(指定医療機関での個別健診)	高山市から対象となる方全員に受診券等をお送りしています。(指定医療機関での個別健診)	
⑤ 問合せ先		健康推進課 ☎35-3160	市民課 ☎35-3137		市民課 ☎35-3495	市民課 ☎35-3495	

高山市国保特定健診と同じ会場で受けられる場合があります。ご加入の健康保険にお尋ねください。

がん検診など、次の検診は健康保険に関係なく受けられます。ぜひお申し込みを!!

市民の方であれば、年齢基準などの該当により受けられます。

検診の種類	年齢基準等 (平成24年3月31日現在)	受診方法	申込方法	
がん検診	胃がん	40歳以上	①市保健センター(支所地域は公民館など)での集団検診	2月末に全世帯へお送りしました「高山市健康診査・がん検診等申込書」を提出してください。 ※お手元にはない方は健康推進課までお電話ください。 (☎35-3160)
	大腸がん	40歳以上		
	前立腺がん	50～65歳の男性	②市保健センター(支所地域は公民館など)での集団検診	
	子宮がん	20歳以上の女性		
	乳がん	30歳以上の女性		
その他の検診	胸部レントゲン	40歳以上	高山市国保特定健診の会場で同時実施	
	肝炎ウイルス	40歳以上で過去に受けたことがない方	上記①と同時実施	
	歯周疾患	40、45、50、55、60、65、70歳の方	医療機関での個別検診	
	骨粗しょう症	40、45、50、55、60、65、70歳の方	上記②と同時実施	